

1ページ

MUP4-4GT BK/PK

取扱説明書

このたびは、RI-JAPANマルチメディアプレーヤーMUP4-4GTをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品では次のような機能がご使用いただけます。

○パソコンから音楽、動画、画像などを転送して楽しむ。

○FMラジオを楽しむ。

○ボイスレコーダーで録音する。

<はじめに>

●使用上の注意事項

以下の事項は必ずお守り下さい。守らずに破損、事故を起こしたりケガを負ったりした場合、当社は一切の責任を負いかねます。

・本製品の分解、改造、部品の変更は絶対におやめ下さい。感電、火災等の原因となります。

・湿気の多い場所、暖房器具など温度の極端に高い場所、直射日光の当たる場所で使用、保管しないで下さい。火災や感電、破損の原因となります。

・万一、本製品を使用中に煙が出ている、異臭がする等の異常がありましたら本製品の電源を切り、パソコンまたはUSBケーブルから本製品を取り外してください。

・精密機器ですので、お取り扱い(強い衝撃等)にはご注意ください。

・故障やデータが破損、消失することがあります。

・再生する際には、初めに音量を最小にして下さい。

・また、音量を上げすぎたり、急に上げたりしないで下さい。耳を傷めることがあります。

・本製品へのデータの書込み/消去中に、本製品やパソコンの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりした場合、データが破損、消失したり製品が使用できなくなる恐れがあります。

・動画ファイルは全てのファイル形式に対応していません。本書をよくお読みになりご使用下さい。

・また、対応ファイルでも再生できない場合がございます。本書、動画変換ソフトの使用方法をご確認下さい。

●パッケージ内容

・本体 ×1

・インナーイヤホン ×1

・USBケーブル ×1

・取扱説明書兼保証書(本書) ×2

<本体の基本操作>

●各部の名称およびボタンの機能

1. 【+】音量アップ

2. 【-】音量ダウン

3. 【<】前へ戻る/項目の選択/巻戻し/
FMラジオ自動選局

4. 【M】“長押し”各モードでの設定メニューを開く
閉じる/メインメニューへの移動

5. 【▶||】選択項目の決定/再生/一時停止/
FMモード…プリセットオン・オフの切り替え
電子ブック…自動、手動スクロール切り替え

6. 【>】次へ進む/項目の選択/早送り/
FMラジオ自動選局

7. 液晶ディスプレイ

8. イヤホン端子

9. USB接続端子

10. microSDカードスロット

11. 電源 オン/オフ/ロック スイッチ

12. マイク/リセットボタン

●電源を入れる／切る

・電源を入れる

本体の右側面のスイッチ【】を上方向に数秒スライドさせたままにすると、電源が入ります。

・電源を切る

本体の右側面のスイッチ【】を上方向に数秒スライドさせたままにすると、電源が切れます。

●ロック機能

本体右側面のスイッチ(電源スイッチと同じ)でボタン操作を無効にできます。ロック状態にするにはスイッチを  方向にスライドさせてください。

●音量調節

音量ボタン【+】【-】で設定できます。

<メインメニューについて>

各機能の入り口はメインメニューになります。ここから各機能の選択ができます。

【<】【>】ボタン：機能・項目の選択

【▶||】ボタン：選択した機能・項目の決定

以下の9つのメニューが表示されます。

「音楽」

内蔵メモリー、microSDに転送した曲や録音データを再生します。

「動画」

内蔵メモリー、microSDに転送した動画を再生します。

「画像」

内蔵メモリー、microSDに転送した画像を再生します。

「FMラジオ」

FMラジオを聴いたり、録音したりします。

「電子ブック」

内蔵メモリー、microSDに転送したテキストデータを見ることができます。

「録音」

本体内蔵マイクを使い、外部音声を録音することができます。

「ファイルナビ」

パソコンから本体へ転送したデータを一覧で確認できます。

ここでデータを直接選択して再生することができます。

「ツール」

カレンダー、ストップウォッチ、計算機など便利な機能を使用できます。

「セッティング」

本体の各種設定、確認をします。

<セッティング>

メインメニュー から【<】【>】ボタンで「セッティング」を選択し、【▶||】ボタンで決定すると、各種セッティング画面が表示されます。

●日付&時間

・日付設定…【<】【>】ボタンで数値調整

【M】ボタン“長押し”で「月」「日」「年」を選択⇒【▶||】ボタンで決定

・時間調整…【<】【>】ボタンで数値調整

【M】ボタン“長押し”で「時」「分」「AM/PM」を選択⇒【▶||】ボタンで決定

●表示設定

・バックライトタイム…画面のバックライトが消えるまでの時間を設定します。

5・10・20・30(秒)/1・5(分)/オフの設定ができます。オフを選択すると常時バックライトが点灯し、画面が表示されます。いずれかのボタンを押すと、再度点灯します。

・明るさ…ディスプレイの明るさが5段階で調整できます。

1→5の順に明るくなります【<】【>】ボタンで調節できます。

●省エネ設定

操作をしない場合、電源が自動的にオフとなるまでの時間を設定します。

・自動電源オフ(短)…10秒/30秒/1分/3分/5分/10分/オフ

・自動電源オフ(長)…10分/30分/1時間/2時間/3時間/4時間/5時間/オフ

●言語設定

表示言語の設定ができます。

●拡張設定

・プレイヤー情報…システムのバージョンや内蔵メモリの使用状況を確認できます。

・転送方式…パソコンとのデータ転送のやり取りを行うデバイスを選択できます。

(通常はUSBデバイスの設定にして下さい)

・メモリフォーマット化…内蔵メモリーをフォーマットします。保存したデータは消去されます。

・システム検査…本体のシステムエラーをチェックします。

・設定リセット…設定を初期設定の状態に戻します。

<充電する>

●ご使用になる前に充電して下さい。

①パソコンを立ち上げて下さい。

②USBケーブル(付属)で本体とパソコンのUSB接続端子を接続すると充電が開始されます。

※充電の残量がなくなってから、FULL充電までは約3時間です。

<データ転送方法について>

①パソコンの電源を入れます。

※ログインする時は必ず管理者権限のアカウントから作業して下さい。

②本体を付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

③パソコンの「マイコンピュータ」から「リムーバブルディスクを開くと、「MUSIC」「PICTURES」「PLAYLIST」「RECORD」「TXT」「VIDEO」のフォルダが表示されます。

※パソコンでは「リムーバブルディスク」と表示されます。

④パソコンに保存されているファイルを③で表示されたフォルダへコピーします。

コピーする際、音楽データ⇒「MUSIC」、動画データ⇒「VIDEO」、画像データ⇒「PICTURES」、テキストデータ⇒「TXT」フォルダへ、それぞれコピーを行って下さい。

※パソコン上で転送したいファイルを、《コピー⇒貼り付け》か《ドラッグ&ドロップ》などの手法でリムーバブルディスクのフォルダへコピーすれば転送完了となります。

⑤安全な方法で本体をパソコンから取り外してください。

※データの転送中に本機やパソコンの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないで下さい。

使用できなくなる恐れがあります。

※動画データ転送に関する詳しい説明は、<動画を見る>をご覧ください。

※microSDへデータ転送する際の注意事項

・携帯電話や他の音楽プレーヤー等に使用しているmicroSDカードは、本製品で使用しないで下さい。カード内のデータがフォーマットされ、データが削除される可能性があります。

<音楽・録音ファイルを聴く>

①メインメニューから【<】【>】ボタンで音楽を選び【▶||】ボタンで決定すると、音楽メニューが表示されます。

②希望の再生項目を選んで下さい。

「Now playing」

前回使用時に曲が途中で停止されていた場合、続きから再生します。

「すべての曲」

本体へ保存した全ての曲が表示されます。曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

「アーティスト」

本体へ保存した曲がアーティスト別に分類され表示されます。アーティストを選択し、【▶||】ボタンで決定すると曲が表示されます。曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

「アルバム」

本体へ保存した曲がアルバム別に分類され表示されます。アルバムを選択し、【▶||】ボタンで決定すると曲が表示されます。

曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

「ジャンル」

本体へ保存した曲がジャンル別に分類され表示されます。ジャンルを選択し、【▶||】ボタンで決定すると曲が表示されます。曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

「プレイリスト」

選択するとプレイリスト一覧が表示され、選択するとプレイリストに登録されている曲が表示されます。曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

「ディレクトリリスト」

選択すると“内部メモリ”“外部メモリ”(microSDが挿入されている場合のみ)が表示されます。

“内部メモリ”を選択すると本体に保存した曲・フォルダが全て表示されます。曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

“外部メモリ”を選択するとmicroSDに保存した曲・フォルダが全て表示され、曲を選択し【▶||】ボタンで決定するとその曲が再生されます。

※本体にmicroSDが挿入されていない場合は、内部メモリの表示のみとなります。

「録音ファイル」

選択すると「FM RECORD (FM録音ファイル)」と「VOICE (音声録音ファイル)」が表示されます。選択すると、それぞれのモードで録音したファイルが表示され、**【▶||】**ボタンで決定するとデータが再生されます。

※FM録音とが音声録音につきましては、本説明書の使用方法をご参照下さい。
 ※「アーティスト」「アルバム」「ジャンル」はCDBより自動的にダウンロードされたデータ、もしくはお客様が直接入力したデータが反映されます。Windows Media Player等のソフト使用をした際、CDからパソコンへデータの転送を行うとインターネットを通じて自動的に楽曲情報がダウンロードされます。

【再生設定について】

音楽再生中は再生画面が表示されます。

再生画面で**【M】**ボタンを“長押し”すると再生設定メニューが表示されます。

●A-Bリピート…曲の一定区間を指定し、その区間をリピート再生します

①項目を選択⇒決定すると、再生画面に戻りタイトルの左に**【A-】**が表示されます。

②リピートを開始させたい箇所**で【▶||】**ボタンを押します。

③次に**[-B]**が表示されリピートを終了させたい箇所**で【▶||】**ボタンを押します。

④**【A-Bリピート】**の設定終了です。自動で再生が始まります。

※再生中に**【▶||】**ボタンを押すと設定は解除されます。

●リピート

【ノーマル】;リピート設定なしで再生します。

【シングルリピート】;再生中の曲のみをリピート再生します。

【オールリピート】;「全ての曲」から再生中の場合、全ての曲をリピート再生します。「アーティスト」「アルバム」「ジャンル」「プレイリスト」「ディレクトリスト」「録音ファイル」から再生中の場合、項目内の曲をリピート再生します。

【シャッフル】;「全ての曲」から再生中の場合、1回のみ全ての曲を無作為な順番で再生します。「アーティスト」「アルバム」「ジャンル」「プレイリスト」「ディレクトリスト」「録音ファイル」から再生中の場合、項目内の曲を無作為な順番で1回のみ再生します。

【シャッフルリピート】;「全ての曲」から再生中の場合～全ての曲を無作為な順番でリピート再生します。「アーティスト」「アルバム」「ジャンル」「プレイリスト」「ディレクトリスト」「録音ファイル」から再生中の場合、項目内の曲を無作為な順番でリピート再生します。

●EQ選択…8項目から選択ができます。

【ノーマル】 **【ロック】** **【ポップ】** **【クラシック】** **【ソフト】** **【ジャズ】** **【低音】** **【ユーザーEQ】**からお好みの音質をお選び下さい。

●音楽効果の設定

【ユーザーEQ】; **【<】** **【>】**ボタンでレベル調整をしてください。**【M】**ボタン“長押し”で調整したい音域を選択できます。**【M】**ボタンを押すと設定が終了します。
【フェードイン・フェードアウト】;オン/オフの設定ができます。

●A-Bリピート再生回数

【A-Bリピート】で設定した区間を何回リピート再生するか設定します。1～10回、∞で設定できます。

●A-Bリピート再生間隔

【A-Bリピート】で2回以上リピート設定した場合、リピートの間隔を1～7秒まで設定できます。

●再生スピード

－4 ～ ＋4までの範囲で再生スピードが設定可能です。

●歌詞表示

歌詞表示のオン / オフ設定が可能です。

●プレイリストに追加

再生中の曲をプレイリストに追加します。My Playlist 1～5まで選択ができます。加えたいプレイリストを選択し、**【▶||】**ボタンを押すと、プレイリストに登録されます。プレイリストから削除するには再生設定項目から「プレイリスト」⇒削除したい曲が登録された「プレイリスト1～5」を選択すると、曲名が表示されます。削除したい曲に**【<】** **【>】**ボタンでカーソルを合わせ、**【M】**ボタンを“長押し”すると曲の削除確認画面に移りますので“確定”を選択し**【▶||】**ボタンで決定すると、プレイリストから曲が削除されます。(元の曲データは削除されません)

●ファイル削除

再生中の曲を本体から削除します。

＜動画を見る＞

パソコンから転送した動画データを再生することができます。

メインメニューから**【<】** **【>】**ボタンで動画を選び**【▶||】**ボタンで決定してください。

「Now Playing」…前回使用時に再生が途中で停止されていた場合、続きから再生します。

「ディレクトリスト」…選択すると“内部メモリ”“外部メモリ”(microSDが挿入されている場合のみ)

が表示されます。“内部メモリ”を選択すると本体に保存した動画・フォルダが全て表示され、ファイルを選択し**【▶||】**ボタンで決定するとその動画が再生されます。

“外部メモリ”を選択するとmicroSDに保存した動画・フォルダが全て表示され、ファイルを選択し**【▶||】**ボタンで決定するとその動画が再生されます。

※本体にmicroSDが挿入されていない場合は、内部メモリの表示のみとなります。

本製品はAVI／WMV／FLV／3GP／RM／RMVB形式の動画に対応しています。他の形式の動画ファイルは再生できません。

※上記形式でも解像度が320×240pixelより大きいものは正常に再生できないことがあります。
 ※対応していないMPEG4形式や解像度の大きい動画ファイルを再生したい場合は、本製品内にパッケージされている動画変換ソフト「Video Converter」(英語表記)をお使いのパソコンへダウンロードしてご使用いただきますと本製品で再生可能な形式、サイズへ変換することができます。(全ての動画ファイルを再生可能にするものではありませんのでご了承下さい)

【再生設定について】

動画ファイル一覧の画面で**【M】**ボタンを“長押し”すると、再生設定画面となります。

●再生モード

【ノーマル】;通常再生します。

【シングルリピート】;選択した動画のみを繰り返し再生します。

【オールリピート】;全ての動画を繰り返し再生します。

【シャッフル】;全ての動画をランダムに再生します。

●削除

動画ファイル一覧画面で削除したい動画ファイルを選択し、**【M】**ボタンを“長押し”します。次に「削除」を選択し**【▶||】**ボタンで決定すると確認画面に変わります。

ここで“確定”を選択し**【▶||】**ボタンで決定すると選択した動画ファイルが削除されます。

【動画変換ソフトの使用方法】

●使用方法

1. パソコンにインストールした、「Video Converter 5.22」を開きます。
「スタートメニュー」⇒「全てのプログラム」⇒「Video Converter 5.22」⇒「Video Converter」を選択すると、操作画面が開きます。
2. 動画を変換する際の流れは以下の通りとなります。
パソコンに保存している変換したい動画ファイルを選択する…①
▽
変換後、保存したい場所を設定する…②
▽▽
変換ボタン…⑩をクリックすると、ファイルの変換が開始されます
▽▽▽
100%になると変換完了です。②で設定した場所に変換後の動画ファイルが保存されます…⑭

「変換操作画面について」



①パソコンに保存している変換したい動画ファイルを指定します。

②変換したファイルを保存する場所を指定します。

③変換する動画の長さを表示します。

④クリックすると詳細設定画面が開きます。

⑤動画の再生位置が表示されます。

⑥変換を開始する位置を設定します。変換を開始させたい位置でクリックし設定して下さい。

⑦変換を終了する位置を設定します。変換を終了させたい位置でクリックし設定して下さい。

⑧変換開始位置と終了位置の設定を有効にします。

⑨変換開始位置と終了位置の設定を無効にします。

⑩変換をスタートします。

⑪ヘルプ(英語表記)を表示します。

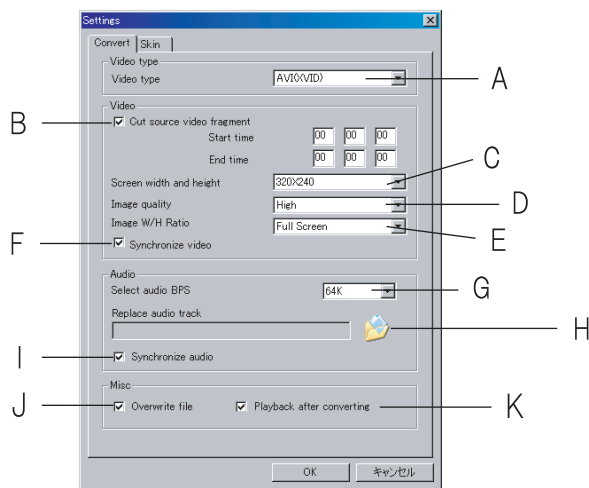
⑫①で指定した変換する動画を再生・停止・一時停止します。

⑬変換する動画ファイルの詳細が表示されます。

⑭変換の進行状況が表示されます。

⑮本体情報が表示されます。

「詳細設定について」



変換操作画面の④をクリックすると詳細設定画面が開き、動画変換の各種設定ができます。

A. 動画をどのファイル形式に変換するかを選択します。

B. □にチェックを入れると、変換開始位置・終了位置が編集できます。
 左から“時間”“分”“秒”の範囲で設定可能です。

C. 解像度を設定します。「320×240」以下で設定して下さい。

また、変換元のファイルより大きく設定した際は、変換エラーとなります。

D. 動画の映像品質を設定します。「High」「Middle」「Low」の中から選択できます。

E. 動画の縦横比を設定します。「Full Screenshot(フルスクリーン)」「Same Ratio(同比率)」
 F. □にチェックを入れると音声と映像を同調させます。同調させない場合、音声と映像にずれが生じる場合があります。

G. 音質を「64K」「96K」から設定します。

H. 動画の音声を希望の音声に差し替えることができます。

フォルダマークをクリックし差し替えたいファイルを選択して下さい。

※音声差し替え可能なデータ形式は“WAV”形式のみです。

I. ⑧において、動画の音声を差し替えた場合、□にチェックを入れると動画の終了に合わせ、音声も終了します。

J. □にチェックを入れると、同じ名前のファイルが作成された場合、自動的に上書きします。

K. □にチェックを入れると、変換終了後に変換されたデータを自動的に再生します。

<画像を見る>

パソコンから転送した画像データを再生することができます。

メインメニューから【<】【>】ボタンで画像を選び【▶▶】ボタンで決定してください。次の項目が表示されます。

「Now Playing」…前回再生していた画像があった場合、続きからリスト表示されます。

「ディレクトリリスト」…再生可能な画像ファイルが表示されますので、再生したい画像を選択し【▶▶】ボタンで決定すると再生が始まります。
画像が表示された後、【▶▶】ボタンを押すとスライドショーが始まります。
再度【▶▶】ボタンを押すとスライドショーが停止します。

「リスト表示方式」…ディレクトリリストで表示される画像リストの表示方法を選択します。

〔詳細表示〕画像の縮小版、名前、データ形式が表示されます。

〔サムネール表示〕画像の縮小版のみリスト表示されます。

【再生設定について】

画像再生画面で【M】ボタンを“長押し”すると、再生設定画面となります。

※スライドショーを停止した状態で押してください。

●回転…表示中の画像を回転させます。(90/180/270度右に回転させます)

●ズーム…表示中の画像を拡大、縮小します。【▶▶】ボタンを押すと解除されます。

●スライド間隔…スライドショーで画像を表示する時間を1～10秒の間隔で設定します。

●スライドの特別効果…スライドショーで画像が切り替わる際の特別効果を設定します。

●ファイル削除…再生中の画像を本体から削除します。

●詳細情報…再生中の画像のファイル名、解像度、ファイルサイズ、撮影(データ保存)日が表示されます。

<FMラジオを聴く>

FMラジオを聴取／録音することができます。

※イヤホンがアンテナ代わりとなりますので、できるだけコードを伸ばしてご使用ください。

①メインメニューから【<】【>】ボタンでFMラジオを選び、【▶▶】ボタンで決定すると、FMラジオ画面が表示されます。

②【<】【>】ボタンで、お住まいの地域のFMラジオ局の周波数に合わせてください。
1回押すごとに0.1MHzずつ移動します。“長押し”すると受信できる周波数に自動的に移動します。

【FMラジオメニューについて】

FMラジオ画面で【M】ボタンを“長押し”すると、各種メニューが表示されます。

●FMラジオ録音…FMラジオ画面で録音したい周波数にセットし、本メニュー画面で“FMラジオ録音”を選択⇒【▶▶】ボタンで決定すると、録音が始まります。
録音中、【▶▶】ボタンを押すと一時停止、再度押すと録音が再開されます。
【M】ボタンを押すと録音終了確認画面となり、“確定”を選択⇒決定すると、本体の「RECORDフォルダ」内にある「FM RECORD」フォルダに保存されます。

※録音した内容を再生するには<音楽>もしくは<ファイルナビ>から録音したデータを選択して再生します。

●録音品質…「高音質」「標準」「メモリ容量節約」の中から録音品質を設定できます。

●録音品質自動補正…録音する音質を本体側で自動的に補正します。(レベル1～7までの設定ができます。)

●セーブチャンネル…FMラジオ画面で録音したい周波数にセットし、本メニュー画面で“セーブチャンネル”を選択⇒【▶▶】ボタンで決定すると、チャンネル保存画面へ移動します。CH1～16の中からチャンネルを選択⇒【▶▶】ボタンで決定すると、セットした周波数が保存されます。

※FMラジオ画面で【▶▶】ボタンを押すと自動的に周波数が、保存したチャンネルに移動します。
ディスプレイには“CH番号”と“Preset”が表示されます。【<】【>】ボタンでCHの変更ができます。手動受信に切り替えるには再度【▶▶】ボタンを押してください。

※保存したチャンネルを削除するには、FMラジオ画面で“Preset”に切り替え、削除したいチャンネルを選択します。【M】ボタンを“長押し”してメニューを表示させると「削除」の項目が表示されますので、「削除」を選択⇒確定すれば選択したチャンネルを削除できます。

●自動サーチ…受信可能な周波数を自動で検索します。検索された周波数は自動でPresetチャンネルとして保存されます。

※以前に保存していたチャンネル情報はすべて上書きされます。

●ステーションリスト…保存したPresetチャンネルを表示します。

<電子ブック>

パソコンから転送したテキストデータを閲覧することができます。

①メインメニューから【<】【>】ボタンで電子ブックを選び【▶▶】ボタンで決定してください。次の項目が表示されます。

「Now Reading」…前回、閲覧中のテキストデータがあった場合、続きから表示されます。
「ディレクトリリスト」…閲覧可能なテキストファイルが表示されますので、読みたいファイルを選択し【▶▶】ボタンで決定すると表示されます。
「ブックマーク」…保存したブックマークが表示されます。【<】【>】ボタンで選択し、【▶▶】ボタンで決定すると表示されます。

②テキスト表示画面の右下にが表示されている場合は、テキストが自動スクロールします。
が表示されている場合は、【<】【>】ボタンで手動スクロールします。
【▶▶】ボタンで切り替えが可能です。

【電子ブックメニューについて】

テキスト表示画面で【M】ボタンを“長押し”すると、各種メニューが表示されます。

●画面移動…表示中のテキスト内容から指定した割合だけ先の内容へジャンプします。(0～100%まで5%刻みで指定可能)
●自動リード間隔…自動スクロールする際の1ページの表示時間を設定します。(3/6/9/12/15秒の中から選択可能)
●フォントサイズ…テキスト表示の文字サイズを変更できます。
●ブックマークの追加…指定したページをブックマークに追加(保存)することができます。

テキスト表示画面で追加(保存)したいページを表示し、本メニュー画面で“ブックマークの追加”を選択⇒【▶▶】ボタンで決定すると、ブックマークに追加(保存)されます。保存したブックマークを読み込むには①の「ブックマーク」を選択し、【▶▶】ボタンで決定してください。
ブックマークを削除するには、①の「ブックマーク」を選択⇒決定し、削除したいブックマークを選択⇒【M】ボタンを“長押し”すると、削除確認画面が表示されます。“確定”を選択⇒決定するとブックマークは削除されます。

●ファイル削除…削除したいテキストを表示させ、本メニュー画面で“ファイル削除”を選択⇒決定すると、削除確認画面が表示されます。
“確定”を選択⇒決定するとテキストデータは本体から削除されます。

<音声を録音する>

内蔵マイクを使用して、外部音声を録音することができます。

メインメニューから【<】【>】ボタンで録音を選び【▶▶】ボタンで決定すると、録音画面が表示されます。

①【▶▶】ボタンを押すと録音が始まります。録音中に【▶▶】ボタンを押すと録音が一時停止され、再度【▶▶】ボタンを押すと録音が再開します。
※録音用のマイクは本体右側面の下側【RESET/MIC】に内蔵されています。

この部分がふさがれますと録音ができませんのでご注意ください。

②【M】ボタンを押すと、録音終了の確認画面が表示されます。“確定”を選択⇒決定すると、本体の「RECORD」フォルダ内にある「VOICE」フォルダに保存されます。
※録音した内容を再生するには<音楽>もしくは<ファイルナビ>から録音したデータを選択して再生します。

【録音メニューについて】

録音画面で【M】ボタンを“長押し”すると、録音メニューが表示されます。

●録音品質…「メモリ容量節約」「標準」「高音質」の中から録音品質を設定できます。

●録音音質自動補正…録音する音質を本体側で自動補正します。(レベル1～5までの設定ができます。)

<ファイルナビ>

本体に保存されたデータを確認することができます。また、ここでファイルを選択することで各モードを経由せずに再生することができます。

メインメニューから【<】【>】ボタンでファイルナビを選び【▶▶】ボタンで決定すると、本体へ保存された全てのフォルダ／ファイルが表示されます。

各画面で、【M】ボタンを“長押し”すると、「ムーブ」「コピー」「削除」の項目が選択できます。

「ムーブ」…選択したファイルを指定した場所に移動することができます。

「コピー」…選択したファイルを指定した場所にコピーすることができます。

「削除」…選択したファイルを削除します。

<ツール>

3つの便利な機能を使用することができます。

「カレンダー」…「セッティング」にて日時設定を行ってください。

「ストップウォッチ」…【▶▶】ボタンを押すとスタートし、測定中に【▶▶】ボタンを押すとストップします。再度【▶▶】ボタンを押すと再スタートします。測定中に【>】ボタンを押すと、カーソルが下へ移動し、続きから測定が開始されます。

「計算機」…【<】【>】カーソルが左右に移動、【+】【-】カーソルが上下に移動。
【▶▶】決定(入力)

<トラブルシューティング>

●電源が入らない／本体が作動しない

- ・充電残量が完全に無くなっている可能性があります。十分に充電した後、再度電源を入れてください。
- ・電源スイッチをスライドさせる時間が短い可能性があります。電源が入るまで電源スイッチを数秒スライドさせたままにしてください。
- ・本体のボタンを押しても作動しないときは、本体右側面のリセットボタンを（クリップなど先の細いもので）押してください。本体が強制終了されます。保存したデータや本体の設定はそのまま残ります。

●音楽の再生ができない

- ・非対応のファイル形式でパソコンから転送された可能性があります。ファイル形式を確認して下さい。（本製品対応ファイル＝MP3/WMA/WAV）
- ・音楽ファイル（WMA）の著作権保護（DRM）が有効となっている可能性があります。本体操作では無効にできません。パソコンに曲を取り込む前に、著作権保護を無効にし、ファイルを再度本体へ転送してください。
- ※無効にする方法は、以下の通りです。

〔著作権保護ファイル（DRM）を無効にするには〕

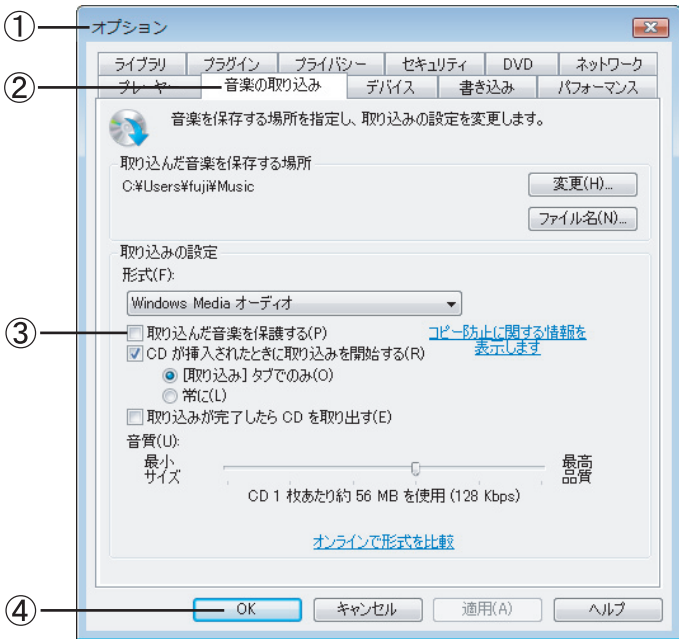
“Windows Media Player11”を使用する場合の説明となります。

- ①Windows Media Playerを起動した後、メニューボタンのいずれかを右クリックし、「その他のオプション」を選択すると、「オプション」ウィンドウが開きます。
- ②「音楽の取り込み」タブを選択してください。
- ③「取り込んだ音楽を保護する」のチェックマークを外してください。
- ④上記の設定が終わりましたら、「OK」をクリックしてください。

以上で、パソコンに曲を取り込む際の著作権保護を無効にする設定は終了です。再度、音楽の取り込みを行い、本体へ転送してください。

Windows Media Player以外の音楽ファイル作成ソフトを使用される場合は、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

※Window Media Playerに関する詳細な説明は、マイクロソフト社のWebサイトを参照ください。



●動画の再生ができない／正常に再生できない

- ・非対応のファイル形式でパソコンから転送された可能性があります。ファイル形式を確認して下さい。（本製品対応ファイル＝AVI/WMV/FLV/3GP/RM/RMVB）
- ・解像度設定が高い可能性があります（320×240pixels以下）。解像度設定が高いと映像や音声途切れたりフリーズする可能性があります。

●動画変換ソフトを使用しても再生できない

- ・変換後のファイル形式設定を確認してください。
- ・変換後の解像度を確認してください。

●パソコンが本製品を認識しない／本体にデータを転送できない

- ・USBが正しく接続されていなかったり、パソコンのUSB接続端子が正しく動作していない可能性があります。
- ・USBハブなどに接続すると動作しない可能性がありますので直接パソコンに接続してください。
- ・お使いのパソコンのUSB端子が正常に動作していない可能性があります。

※上記をご確認いただいても解決しない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。
お客様サポートセンター TEL 0120-688-843
（土日祝日除く AM10:00～PM5:00）

製品仕様

製品型番	MUP4－4GT
液晶サイズ	2. 4インチ 262K
メモリ容量	4GB（容量の一部はシステムで使用されます）
対応メディア	microSD/microSDHC（最大8GBまで）
再生可能 フォーマット	音楽；MP3/WMA/WAV 動画；AVI/FLV/WMV/3GP/RM/RMVB 画像；JPG/BMP/GIF/PNG
録音ファイル形式	FMラジオ；MP3 外部音声録音；WAV
FMラジオ周波数	76. 0MHz～90. 0MHz
対応OS	Windows7/Vista/XP/2000
充電電池	内蔵型リチウムイオンポリマー
サイズ	H 95. 5×W 50. 0×D 11. 0 mm
重量	約50g
付属品	イヤホン 専用USBケーブル 取扱説明書兼保証書

製品保証書

本保証書は、保証規定に基づき、期間中に限り、本製品に対して無償で修理することを保証するものです。保証期間内であっても、下記の場合においては保証対象外とさせていただきます。

- 1.取扱い説明書に反した不適切なお取り扱いによる故障および損傷
- 2.お買上げ後の落下、衝撃。水濡れ等による故障および損傷
- 3.使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
- 4.火災、自信、水害、落雷、その他天変地変による故障および損傷
- 5.本保証書の所定記入欄に記入がない場合
- 6.本保証書の提示がない場合

本保証書は日本国内のみに有効です。また本保証書の再発行はできませんので大切に保管してください

※ご注意

本製品の保存したデータの消失、破損したことに対しての保証、また損害賠償等は、いかなる場合においても一切負いかねます。あらかじめご了承ください

また本製品のデータ取り出しは一切行っておりません。大切なデータは他の記録媒体へバックアップされることをお勧めいたします。

型式：MUP4-4GT BK/PK

保証期間：お買上げ日より1年間

お買上げ日：20 年 月 日

お名前

ご住所

☎

ご購入店名

印

Ri-JAPAN

アールアイジャパン株式会社

お客様サポートセンター TEL:0120-688-843

（土日祭日除く、AM10:00～PM5:00）